

## 2013年度 経営数学2の履修者からの声

1年生 これから生きていく上でひつようとなる知識である、リボ払いや利息の計算の仕方が学べて、とても有意義な授業だったなと思いました。これからはその学んだものを生活していく上で生かしたいなと思います。

1年生 経営学を数学というメスで切り開くことによって、僕自身にとって非常にクリアでわかりやすくなりました。堅苦しい理論ではなく、実践的で身近な問題を取り上げていただいたことで、関心を持って、魅力のある講義であったと思います。

1年生 数学の汎用性の高さを改めて認識しました。受けていて楽しかったです。(難しいところもありましたが)達成感で一杯です。

1年生 大学の数学はどんな感じか全く想像がつかなかったのですが、いざ受講してみると身近なところに数学は隠れているんだなとおもしろく感じました！1年間ありがとうございました！！P.S.昨日はいろいろお話できて楽しかったです。

1年生 私は受験で数学を使わなかったこともあり、高校数学にさえ全然自信を持てなかったのですが、白田先生の講義を受講したことで「自分は大学で数学を勉強した」ということができます。講義で教わったことを実生活で役立てたいです。

1年生 高校2年で数学Ⅱの履修を終えてからはもう数学を学ぶ事はないであろうと思っていて、それは高校を卒業してからでもそうでした。でしたが、入学式後のホームルームで白田先生のクラスになり、数学の重要さを熱く語って頂いたので、不安はありましたが履修しました。もしあの時に白田先生に語って頂かなければ、これから数学にふれる事はなかったかと思います。1年間、ありがとうございました。

1年生 高校の頃から数学は得意でしたが、解いていても将来なんの役に立つのかあまり考えていませんでした。でも経営数学の授業を受けているとなぜこの計算をするのかということがわかりおもしろかったです。将来のためになるということがわかっていた分、高校の頃よりやる気もできました。

2年生 1年のとき、数学が苦手だったため、授業を取るのを辞めてしまいましたが、2年生になって数学に挑戦しようと思い、受けてみました。1年の時に受けていれば良かったと思うほど、内容が充実していて、遅くても2年で受けたことに安心しました。苦手意識はまだありますが、先生の教えや教科書により、問題を解こうとする意欲は出ました。あり

がとうございます。

2年生 数学ということだけで苦手意識を持つのはもったいないなと思いました。高校までとは違って金融数学というように、実社会にすぐ対応できるものも多く、違う分野だととらえることで興味を持って取り組みました。1年間ありがとうございました。

2年生 僕は高校のとき、数Ⅰしかやっておらず、経営数学Ⅱを受講することは正直不安でした。しかし、白田先生のグラフィックスを使用した講義はイメージがしやすく数学が全く分からない僕でも出席して頑張ることができました。本当にありがとうございます。テストでは分からないことが多く、本日白クマシールを家に忘れてきてしまい後悔しきれない部分が多く残っていますが、大学生になって数学に触れ、おもしろさを理解できたことは自分のためになりました。それから、数学でたどる女性のストーリーでは、実生活に数学がどのように使われているかがよく分かるとともに小説のようでおもしろかったです。

4年生 前期、後期と1年に渡り、経数Ⅰ・Ⅱを受講していました。そして、後期にノートを二冊提出するという目標を達成した上でなのですが、私は高校時代から数学が苦手なため大学で数学を学ぶことはないだろうと思っていました。しかし、四年生となり自分の働きたい業種では数学を多く扱う為、内定を頂いた後の経数Ⅱの授業では前期に増して熱意を持って取り組むことが出来ると共に、対数微分は未だに苦手ですが、他の問題はこのテストを見て頂ければすぐにお分かりになると思いますが、自信を持って解くことが出来ました。「何かを暗記するという」という楽しさではなく、「頭を使って解いていく」という楽しさを久しぶりに実感することが出来ました。社会に出ても、数学はあらゆる事象において必要になると思われるので、その際には、この一年をふり返り、苦手なものから逃げずに頑張りたいと思います。本当に最後までお世話になりました。

4年生 数学は苦手だったので、1年の時からずっと経営数学は避けてきました。しかし、実際授業を受けてみると、とてもわかりやすい解説と日常生活に関わりのある考え方だということが分かり、楽しかったです。特に”リボ払い”ではウィズアウトとウィズイン方式があるということを知ることができ、仕組みがよく分かりました！！